

桜田烈士を育んだ県北の自然を訪ねてみませんか
～専門家と旧水戸藩領の景勝地や自然に親しむ～

第2回

西金砂山の照葉樹林を訪ねよう

講師：安 昌美 氏（茨城生物の会理事）
中崎 保洋 氏（茨城生物の会理事）

日時：平成20年10月5日（土）（小雨実施）
10時～15時（受付9時30分から）

場所：常陸太田市 西金砂山（定員40名）

集合場所：常陸太田市上宮河内町蜂巢 西金砂山登山口駐車場

参加費：無料

その他：保険証・昼食持参、散策に適した服装

申込み：FAX 又は E-mail にて申し込んで下さい

コース：上宮河内町蜂巢西金砂山登山口駐車場に集合⇔ふるさと歴史
民族伝承館（昼食）⇔山頂（西金砂神社奥の院）

主催・問い合わせ先

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

ホームページ：<http://www.mitoppo.jp>

〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎

TEL/FAX:029-303-0310 E-mail: info@mitoppo.jp

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

桜田烈士を育んだ県北の自然を訪ねてみませんか
～専門家と旧水戸藩領の景勝地や自然に親しむ～

第2回 西金砂山の照葉樹林を訪ねよう

集合場所までのアクセス
常陸太田市上宮河内町蜂巣
西金砂山登山口駐車場

< 内容 >

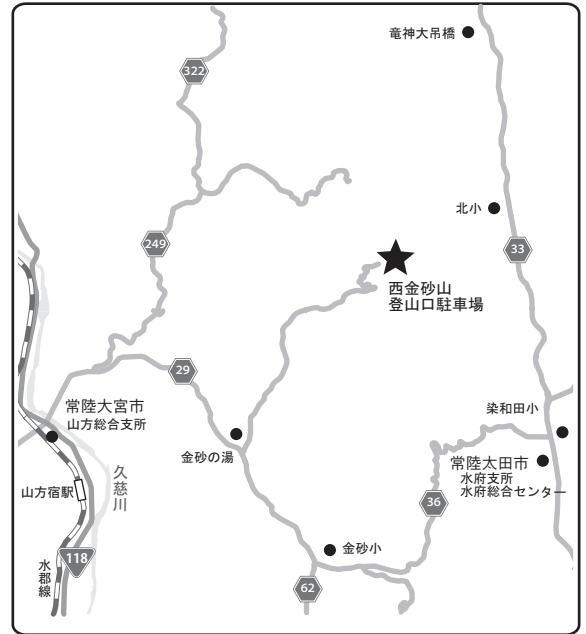
秋の照葉樹林の林を進みながら、西金砂神社奥の院のある西金砂山を訪ねます。奥久慈の自然の中で、ゆっくりと深呼吸してみませんか。

< 講師 : 安 昌美 氏 >

1942年常陸太田市生れ。1964年茨城大学教育学部卒業。同年より県立高等学校教諭。1997年～県立高等学校教頭(1校)。2000年～2002年同校長(1校)。
※役職等 茨城生物の会理事、茨城県環境アドバイザー、環境省希少野生動物保護推進員
※表彰 自然環境保全功労者環境大臣表彰(2008年)
※主要著書 茨城県植物誌(共著、茨城県植物誌刊行会)

< 講師 : 中崎 保洋 氏 >

1944年水戸市生れ。1967年茨城大学文学部卒業。同年より県立高等学校教諭(38年間)。
※役職等 茨城生物の会理事、環境省自然公園指導員
※主要著書 茨城県植物誌(共著、茨城県植物誌刊行会)



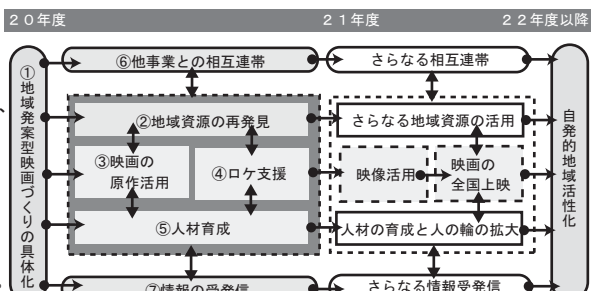
自然探訪シリーズ (全5回)

桜田烈士を育んだ県北の自然 ～旧水戸藩領の自然を楽しむ～

- 第1回 関東の嵐山(御前山)で秋を見つけよう
10月4日(城里町)
- 第2回 西金砂山の照葉樹林を訪ねよう
10月5日(常陸太田市)**
- 第3回 花園神社と七ツ滝の秋
10月11日(北茨城市)
- 第4回 袋田の滝と月居山の自然を訪ねよう
10月19日(大子町)
- 第5回 磯と砂浜の自然を見よう
11月15日(ひたちなか市)

『桜田門外ノ変』映画化支援の会の活動概要

江戸の末期、水戸藩による幕政改革をめざした学問・教育思想は、押し寄せる列強の脅威に対して、諸藩を「尊王攘夷」の旗印の下に糾合させるバックボーンとなりました。さらに、幕権回復のために断行された安政の大獄に起因する水戸藩浪士らによる「桜田門外ノ変」は、幕末日本に大きな転機をもたらし、雄藩や尊攘志士らの列強との交戦、続く明治維新への先駆となりました。私たちは、水戸藩が最も熱く燃えた日々を郷土の美しい風景とともに映し出す『桜田門外ノ変』の映画化をめざします。どうぞ皆さん、この映画づくりへの支援活動と、それを起爆剤とした多彩なまちづくり活動(講演会や史跡めぐり、交流事業ほか)に、是非ご参加下さい。茨城はもとより日本全国に向けて、混迷する現代を見すえ新たな時代を切り拓く「機運」を醸成していきましょう。



参加申込書

講座名 < 自然探訪シリーズ 第2回 西金砂山の照葉樹林を訪ねよう >

所属

氏名

電話

Fax

Eメール

お申し込み 電話(Fax兼) 029-303-0310

※頂いた個人情報は適切に管理いたします。
※事務局からイベント等のご案内をさせていただきます。